



創造のない、伝統はない。

第34回

冬夏会

本日はご来場いただき、誠にありがとうございます。

墨雪として、はじめての冬夏会でございますが、「創造は伝統の一環にあり、創造のない伝統はない」の信念は何ら変わることがありません。

ただ、名前が変わった以上はこれまで以上に勉強し、ホドケて意外な変身を遂げたいと思っております。

今さらではございますが、古典にしても新作にしても「命の輝きを踊りたい」の一心でございます。ご高覧のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

尾上墨雪

舞囃子 **三番叟** 振付 尾上墨雪

出演 尾上墨雪 尾上菊之丞

翁千歳三番叟の三番叟の部分进行、
五穀豊穰、子孫繁栄を祈願します。
能がかり、つまり能のマネですが、
モダンにくずして舞踊化しました。

笛一管 **道成寺** 作曲 藤舎名生 振付 尾上墨雪

出演 尾上墨雪

能の道成寺をくずし、
笛一管と踊り手一人というシンプルな構成です。
笛の藤舎名生を鐘(安珍)に見立てており、
笛も踊りも即興の緊張感があります。

新 作 **無 題** 作調 藤舎呂船 振付 尾上墨雪

出演 尾上墨雪 尾上紫 尾上京

新作「無題」としましたのは
内容を演目名からイメージして欲しくないという、
尾上墨雪の思いがあります。

囃 子 藤舎呂船
藤舎呂雪 藤舎呂英・中井一夫・望月太津之
藤舎名生

扇 面 朝倉撰

装 置 松野潤 照 明 北寄崎嵩 音 響 高橋嘉市 狂言方 福田達也

第34回 冬夏会

2012年 11月11日(日) 18時30分 国立小劇場

制作 尾上流事務所 TEL:03-3541-6344 www.onoe-ryu.com

